

風力発電タワー専門工場完成

四倉中核
工業団地

会川鉄工、しゅん工式行う

会川鉄工（会川文雄代 待される。

表取締役社長）の風力発

電タワー工場完成に伴う

しゅん工式が12日、四倉

中核工業団地内で行わ

れ、関係者ら約135人

が完成を祝った。

県浜通りイノベーション

構想の再生エネルギー

復興拠点として、昨年10

月から建設を進め、今年

5月に完成した。延べ床

面積は2019平方メートル

大型風力発電タワーの製

作を可能にし、低コスト、

時間短縮による量産が期

待される。

しゅん工式では関係者

が玉串をささげたあと、

テープカットを行った。

次に披露宴が開かれ、会川社長が「新工場の導入で新たな成果を出せるよう努力したい」と謝辞を述べ、安達和久県商工労働部理事、鈴木典弘副市長らが来賓祝辞を行った。



新工場前でテープカットする関係者